

機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
 管理医療機器 自動電子血圧計（JMDN コード 16173000）

シチズン手首式血圧計 CHW601E1

【禁忌・禁止】

（血圧計を適正にご使用頂くための注意事項です。）

- ・ご自身で測られる場合は：
医師の指導にもとづいて測定し診断を受けましょう。
薬剤の服用も医師の指示に従ってください。測定結果の自己判断、治療はしないでください。
 - ・傷など未治癒の手首に手首カフを巻かないでください。
[未治癒部分を悪化させるおそれがあります。]
 - ・治療中で点滴静脈注射や輸血をおこなっている手首に手首カフを巻かないでください。[けがや事故をおこすおそれがあります。]
 - ・手首や腕部に重度の血行障害がある場合は、医師と相談の上使用してください。[体調不良をおこすおそれがあります。]
 - ・測定部位の血流が少ない方、血管脈の弱い方、不整脈の頻度の高い方は測定できないことがあります。使用前に必ず医師に相談してください。
 - ・他の医療機器や器具と接続又は併用しないでください。[けがや事故をおこすおそれがあります。]
 - ・病院内の麻酔ガスなど可燃性ガスの近くで使用しないでください。[引火の可能性があります。]
 - ・病院内の高圧酸素室や酸素テント内など高濃度酸素下では使用しないでください。[発火の可能性があります。]
 - ・本製品は在宅の自己血圧測定に使用するものですので、不特定多数の被験者が対象となる医療機関、公共の場所などで使用しないでください。
- ** ・ペースメーカーをご使用の方や乳腺切除した方、妊娠中の方は、かかりつけの医師の指示を受けてください。

【形状・構造及び原理等】

1. 各部のなまえ



**付属品

- 取扱説明書／保証書 1 枚
- 単 4 形アルカリ乾電池 2 本

※指定された付属品以外のものを使用しないでください。

2. 体に接触する部分の原材料

- ・手首カフ：ナイロン

3. 本体の寸法および重量

- ・寸法：約 65 (幅) × 74 (高さ) × 28 (奥行) mm
(手首カフ含まず)
- ・質量：約 105 g (電池含まず)

4. 電氣的定格

- ★ 定格電圧：D C 3 V (単 4 形アルカリ乾電池 2 本または単 4 形ニッケル水素充電池 2 本)
- ・消費電力：1W

5. 原理

カフ内圧を徐々に加圧すると、カフ内圧に心拍に同期した脈動現象が現れます。この脈動の出始めは小さく、圧力上昇に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック方式の血圧計は、この脈動分の振幅波形情報をマイクロコンピュータで解析して最高血圧値および最低血圧値を決定しています。

**【使用目的又は効果】

健康管理のために収縮期血圧（最高血圧）及び拡張期血圧（最低血圧）を非観血的に測定します。

【使用方法等】

<測定前準備>

(1) 電池を入れます

- ・電池カバーを外し、電池の（+）（-）の向きに注意して電池を入れた後、電池カバーを閉めます。

<測定方法>

(1) 手首カフを左手首に巻きます

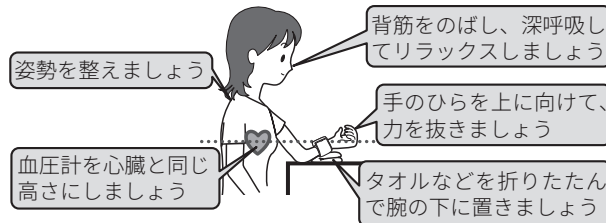
- ① 本体表示部が手のひら側にくるようにして手首にかぶせます。
- ② 手首のすじから 1～2cm のところに手首カフの縁を合わせます。
- ③ 手首カフの端を引いて、ぴったり巻きつけます。

※本製品で測定できる手首周長は 13.5～21.5cm です。
これ以外の方は正しく測定できません。

※巻き方が適切でないと正しく測定できない場合があります。

取扱説明書を必ずご参照ください

(2) 正しい姿勢をとります



※測定中、カフの位置が心臓より高かったり、低かったりすると、正しく測定できない場合があります。(高さが10cm異なると血圧値は約8mmHg変化します。)

(3) [測定/停止] スイッチを押して測定を開始します

- ・メモリー値(前回の測定結果)を約2秒間表示します
- ・脈を感知すると♥マークが点滅します。
- ・測定が終了すると自動的に手首カフの空気が抜け、最高/最低血圧値、脈拍数が表示されます。

(4) [測定/停止] スイッチを押して、電源を切ります

※操作方法の詳細については取扱説明書をよくお読みください。

※Errなどの表示が出た場合は、取扱説明書に従って操作をおこなってください。

<測定時の注意点>

- (1) 測定前に5～6回深呼吸をし、リラックスして測定してください。[緊張時や、精神状態が不安定なときは、血圧が安定しません。]
- (2) 睡眠不足や便秘のとき、または運動や食事の後でも血圧は高くなります。
- (3) 飲酒の後や入浴直後には測定をおこなわないでください。
- (4) 尿意や便意があるときは、排尿や排便をすませてから測定してください。
- (5) 20℃前後の室温で測定してください。寒さは血圧を上昇させます。
- (6) コーヒーや紅茶などを飲んだり喫煙した直後は、正しい値が得られません。
- (7) 連続して測定をおこなわないでください。手首がうっ血して正しい値が得られません。必ず間隔(1分以上)をあけてから測定してください。
- * (8) 正しい姿勢で安静にして測定してください。手首カフを心臓の高さに保ち、腕を動かしたり、話をしないでください。正しい姿勢が難しい場合はいつも同じ姿勢で測定してください。
- (9) 血圧は長期のデータを見ることが大切です。お薬(血圧を下げる薬など)を服用した時間も考慮して、一日のうちで最も安定した状態が保てる時間帯を選んで、毎日できるだけ同じ時刻に測定しましょう。
- (10) 測定中に体に異常を感じたり、気分が悪くなったりした場合には、使用を中断して医師の指導を受けてください。

【使用上の注意】

- (1) 血圧測定の目的以外には、使用しないでください。分解や修理、改造をおこなわないでください。[発火したり、故障や事故をおこすおそれがあります。]
- (2) 携帯電話など電磁波を発生する機器に近づけないでください。[誤作動する可能性があります。]
- (3) 乳幼児や意思表示のできない人に使用しないでください。
- (4) 医師の指導を受けてご自身で測る場合があります。医師の指示に従い正しく測定しましょう。

(5) 血圧を連続して測定しますと、うっ血、はれなどの原因となる場合があります。必ず間隔(1分以上)をあけてから測定してください。

(6) 表示部に□マークが出たり[測定/停止]スイッチを押しても何も表示しないときは、2本同時に新しい乾電池と交換してください。

(7) 強い圧迫感などの異常を感じた時は[測定/停止]スイッチを押す、または手首カフを外してください。

(8) 故障を発見した場合はただちに使用を中止し、分解せず、販売店又は弊社お客様相談室(0120-88-6295)に連絡してください。

※添付文書および取扱説明書に従わない使用がなされた場合および勝手に何らかの修理、改造、分解、再調整がなされた場合について、製造販売業者は一切の責任を負うことができませんのでご注意ください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- ① 高温や直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、ほこりの多い場所、腐食性ガスの発生する場所に保管しないでください。
- ② 長期間使用しない場合は電池を外してください。電池からの液漏れにより故障の原因となります。

**2. 耐用期間

標準的な耐用期間：5年もしくは30,000回のいずれか早く達した方。[自己認証(当社データ)による。]

※電池などの消耗品は除く。

※標準的な耐用期間を越えて使用しないでください。

【保守・点検に係る事項】

- (1) しばらく使用しなかったときは、使用前に作動すること(電源が入る、加圧するなど)を確認した後、ご使用ください。
- (2) 汚れがひどいときは、中性洗剤をしみこませた布で拭き取り、乾いた布で拭いてください。水をかけたり、アルコール、シンナー、ベンジンなどで拭かないでください。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：シチズン・システムズ株式会社

お問い合わせ先

シチズン・システムズ株式会社 お客様相談室
〒188-8511 東京都西東京市田無町 6-1-12
電話：0120-88-6295